

# 「学生アドバイザーの立ち上げから 成長まで」



Open Library Weeks. 2014  
城西大学企画  
2014.10.27

# 目次

- ▶ 1. 学生アドバイザーの立ち上げ
- ▶ 2. 学生アドバイザー制度
- ▶ 3. 学生アドバイザー制度の開始
- ▶ 4. 学生アドバイザーの活動
- ▶ 5. 活動の成果
- ▶ 6. まとめ

# 1. 学生アドバイザーの立ち上げ きっかけ

- 第23回SALA研修会（2011/11）

「学習支援は図書館で – 学生・教員・職員の連携を  
目指して」

- ▶ 「大学院生との連携によるラーニングアドバイザー制度：立  
教大学図書館における学習支援の取り組み事例」（鈴木氏）

- 他大学の事例



- 平成23年度図書館合同（運営・選書）委員会  
（2012/3）

学生アドバイザー制導入の提案

# 委員会での反応

- ▶ 学習支援センターは必要。
- ▶ 入学時から学習支援は必要。
- ▶ キャリア支援も含めた学習全般支援が望ましい。
- ▶ 単にコンピュータができる、アドバイスができるというのではなくある程度のバックグラウンドがある人がよい。
- ▶ 教員や事務室、図書館など支援をする場は多いほうがよい。
- ▶ 図書館がすべて背負ってしまうのは大変。
- ▶ 図書館でできる範囲でやって。

# 手続き

- ▶ 平成24 年度図書館合同(運営・選書)委員会  
(2012/5)
- ▶ 今年度後期から始めたい。
- ▶ 館長:執行部会議で説明
- ▶ 6 月30 日までに各学部・研究科からアドバイザー  
を推薦

## 2. 学生アドバイザー制度

### 目的・趣旨

- ▶ ・学部生・院生という身近な存在がアドバイザーとして常駐することで、学生がより相談しやすい環境を作る。
- ▶ ・パソコンの操作方法やレポートの書き方についての相談窓口を別途用意することにより、更にきめ細かな学習支援を行うことができる。
- ▶ ・学生アドバイザーとなる学生・院生自身の能力向上を目指す。

## アドバイザーの業務

- ▶ ・レポート作成に関するアドバイス(形式や一般的な文章の書き方について)
  - \* 問題や課題の内容に対しての回答はしない
- ▶ ・図書館の利用、資料についてのアドバイス
- ▶ ・パソコン操作に関する質問への回答(基本操作、Word、Excel、PowerPoint等)
- ▶ ・対応に関しては、必要に応じて図書館員と連携
- ▶ ・対応内容を記入した報告書を提出

## 勤務場所

- ▶ 図書館内フロア（1Fカウンター横、3Fにデスク設置）
- ▶ 図書館事務室内のタイムカードにより管理

## 開始時期

平成24年度後期

## 募集方法

- ▶ 各学科1名または2名ずつ、教員による推薦
  - 研究科長、学部長に推薦依頼
  - 学内決済





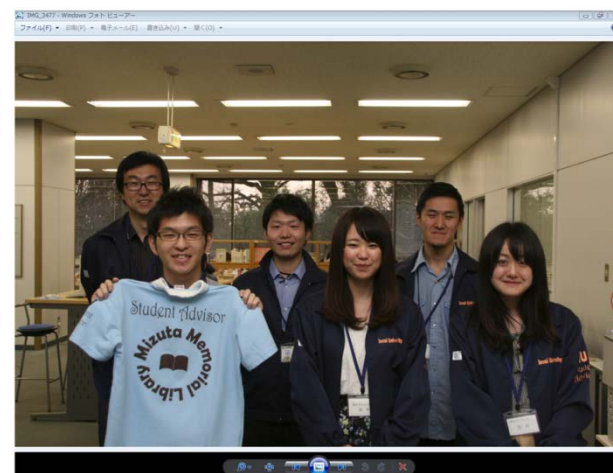
### 3. 学生アドバイザー制度の開始

第1期(平成24年度後期)メンバー5名

- ▶ 経済学研究科 1年生1名
- ▶ 経営学研究科 1年生1名(留学生)
- ▶ 現代政策学部3年生 3名

第2期(平成25年度)メンバー6名

- ▶ 経営学研究科1年生3名(内1名は留学生)
- ▶ 現代政策学部4年生 2名(継続)
- ▶ 経営学部4年生1名



## 第3期(平成26年度)メンバー9名+2名

- ▶ 経営学研究科1年生2名
- ▶ 薬学研究科1年生1名
- ▶ 薬科学科4年生1名
- ▶ 経済学部4年生1名
- ▶ 現代政策学部4年生 1名
- ▶ 現代政策学部3年生1名
- ▶ 経営学部3年生1名
- ▶ 理学部数学科3年生1名
- 後期より
- ▶ 経営学部3年生2名

城西大学水田記念図書館 学生アドバイザー

	月	火	水	木	金
1期					
2期	小嶋・大倉 小嶋・吉田	小山	小嶋・川越	小嶋・北原 大倉	小嶋・吉田
3期	小嶋・大倉 瀬川	小山・北原 瀬川	川越	小嶋・大倉 瀬川	瀬川
4期	アドバイザー会議	北原・瀬川	瀬川	小嶋・田中 瀬川	大倉・田中 北原
5期	田中・北原	小山・北原		田中	

学生の学習に  
よる学生のための  
相談窓口

こんなこと  
さいてみよう!

パソコンの使い方  
レポートの書き方  
本の探し方  
etc

MEMBER

城西大学水田記念図書館

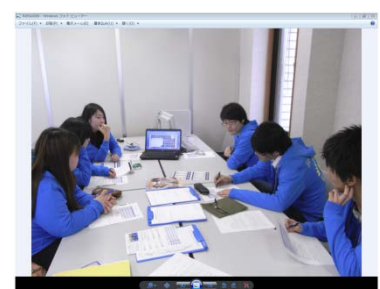
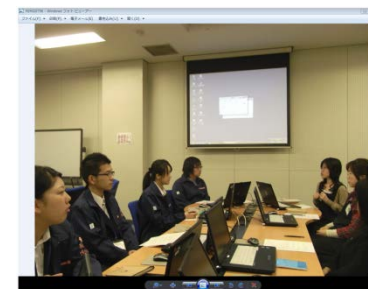


## 4. 学生アドバイザーの活動

- ▶ 「図書館学生アドバイザーに関するアンケート」実施(H25)
- ▶ 「BookMark」にアドバイザー通信枠を設置(H25)
- ▶ アドバイザーの推薦図書をPOPなどで紹介
  - ▶ →「しおりさん」企画→実施(H26/10現在22件)
- ▶ ビブリオバトル協力／高麗祭ビブリオバトル主催
- ▶ 図書館総合展ポスターセッション参加(H25)
  - ▶ アドバイザー作成の冊子「adad」配布
  - ▶ 「城西生が選ぶmy best books」展示
- ▶ メーリングリスト(H25)
- ▶ 公式Twitter始める(H26)
- ▶ 卓上ポップ(学食のテーブルに設置)(H26)



- ▶ ロゴ入りジャンパー、ポロシャツの着用、名刺
- ▶ アドバイザー研修
  - 着任時研修(レファレンス基本、データベース説明)
  - 図書館開催の日経テレコンなどの講習会に参加
  - 図書館主催講演会参加
- ▶ アドバイザーマニュアル作成
- ▶ アドバイザーTwitterマニュアル
- ▶ アドバイザー会議(H25～週1)
- ▶ アドバイザー報告会(年度末)





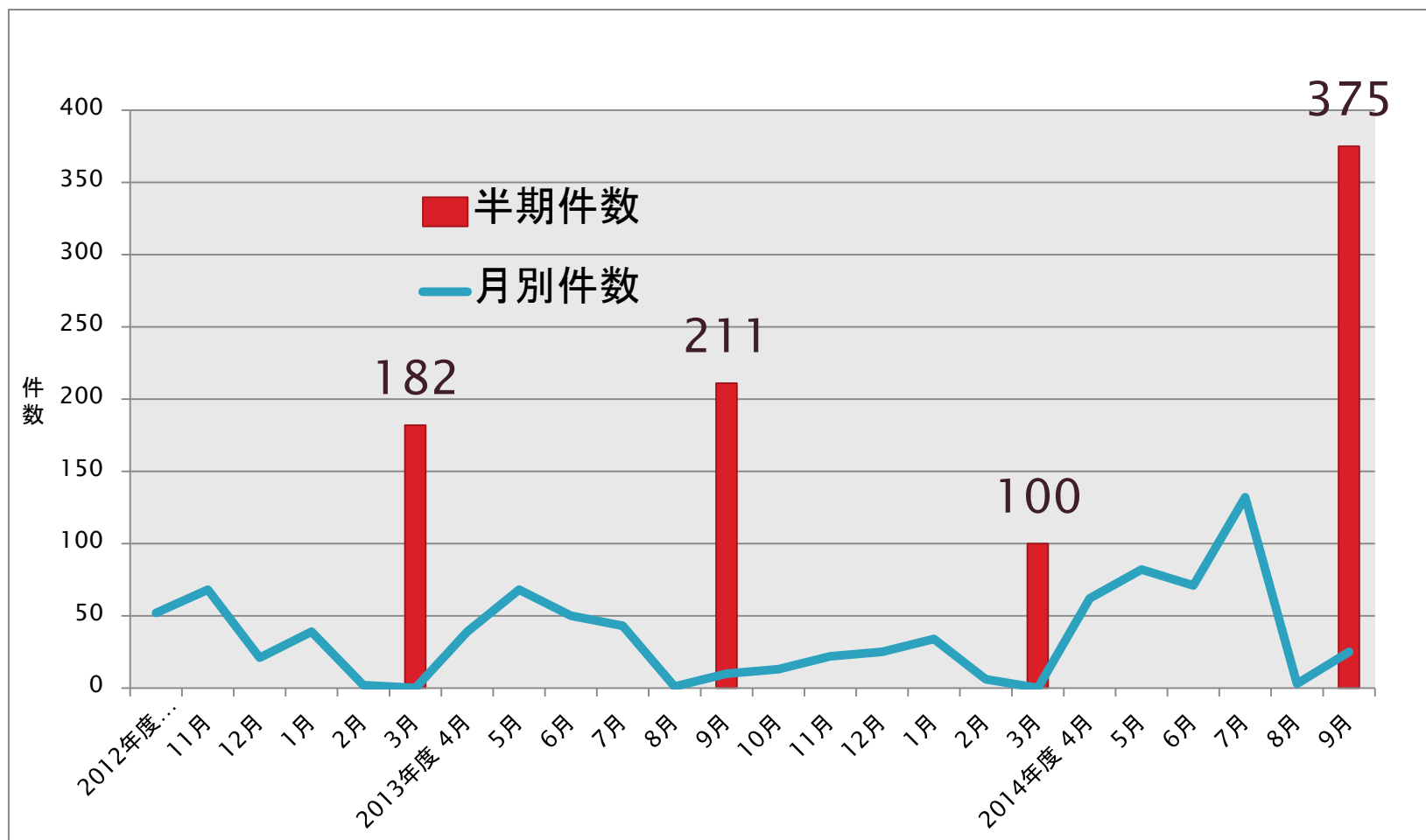
# 滞在スケジュール

	前期						後期					
2012	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金	
1限										1名		
2限										1名	1名	
3限							1名	2名	1名	2名	1名	
4限							1名	2名	1名	2名	1名	滞在
5限									1名			18
2013	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金	
1限	1名						1名					
2限	1名			1名			1名					
3限	2名	1名	3名	1名	3名		2名	1名	2名	1名	2名	
4限	※	1名	4名	1名	5名	滞在	※	1名	3名	1名	3名	滞在
5限	1名				2名	27	2名				2名	22
2014	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金	
1限												
2限	4名	1名	2名	3名	2名							
3限	3名	3名	1名	3名	3名							
4限	※	2名	1名	3名	3名	滞在						
5限	2名	2名		1名		39						

# 対応件数

- ▶ 受付数173件（平成24年10月15日～平成25年2月8日）
- ▶ 論文作成支援12件
- ▶ 文献所在調査61件
- ▶ 事項調査6件
- ▶ 利用案内15件
- ▶ PC利用支援77件
- ▶ その他2件
  - ▶ ・ 大学院に進みたい
  - ▶ ・ 就職対策など、進路について・・・就職課紹介

# 対応件数の推移



## 5. 活動の成果

### 雑誌の取材

“学生アドバイザーが大学を変える”

ヒューマンスキル教育研究. 第22号 p.65-71

(秘書サービス接遇教育学会)(H26/4/1)

城西：地域と大学を結ぶ広報誌

Vol.6(2013)、Vol.9(2014)

地域相互協力図書館合同研修会参加(テーマ「図書館ボランティア」)



## アドバイザーの意見(1)

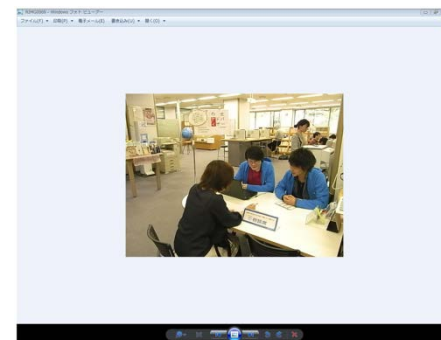
- ▶ 論文を書く以前の相談が多かった。利用者を増やすためのアピールも強化したい。
- ▶ 自分が卒論を書くときに先生から説明の文書を貰ったが、良く分からなかった。先輩が書いた卒論をいろいろ見るうちに理解できるようになったので、相談者に分かりやすい説明ができる方法を見つけない。
- ▶ 先生や職員、先輩から図書館で活動をしていることについて声をかけられた。就職活動中なので、アピールできるように頑張りたい。
- ▶ 学生アドバイザーとしてOPAC利用や図書案内に積極的に対応できたことがうれしかった。

## アドバイザーの意見(2)

- ▶ アドバイザーとして得意な分野を明確にしたい。
- ▶ また、自分に足りないところも勉強していかなければならないと思う。
- ▶ 情報の収集方法について記録を残すことで回答集のようなものを作れると思う。
- ▶ 情報の周知や意見交換のための定例会議が必要。話し合うことによって新しいアイデアが出るのではないか。
- ▶ アドバイザーのモチベーションを上げるためには個々人の良いところ、悪いところを評価してもらいフィードバックが必要。
- ▶ 始めた時は一人で担当だったが、相談者が多くて対応に困るほどだった。途中から二人になったがそのとたんに相談者が少なくなった。一人のほうが相談しやすいなどの要因があるのだろうか。

## アドバイザーの意見(3)

- ▶ 認知度を高めるために来年度からアピールの方法を考えたい。
- ▶ お昼の放送で知らせるとか、ポスターを作って掲示するなどできるのではないかな。
- ▶ 自分の意見や文章を発表したい学生もいると思うので、読書感想文を書くイベントなどを企画しても良いのではないかな。
- ▶ アドバイザーの人数も増やしてほしいし、今後のためにも2・3年生のアドバイザーも必要かなと思う。
- ▶ 学習のための会話ができるスペースはもっと増やしてほしい。
- ▶ TOEICに特化したコーナーがあっても良いのではないかな。
- ▶ パソコン関係の本はパソコンの近くにあったほうが利用しやすい。



## 6. まとめ

- ▶ 学生アドバイザーの認知度が向上→ やってみたい、楽しそう
- ▶ 5学部からアドバイザーの推薦を受ける
- ▶ 学部を超えた連携が可能(社会系+自然系)
- ▶ メンバーの継続・引き継ぎの円滑
  - ・ゼミ、研究会の先輩から後輩へ
  - ・ビブリオバトル出場が契機でアドバイザーに
- ▶ 学生目線での図書館への提案
- ▶ 学生情報が入手しやすい(ゼミの情報など)
- ▶ 図書館への相談窓口が増えた→受け皿が広がった
- ▶ アドバイザーによる図書館の情報発信→学生・教員への広がり

### 今後の課題

- ▶ 学生アドバイザーへの指導
- ▶ 他の学生団体とのコラボ